

〔ハーフ〕物語 — 偏見と排除を越えて

高橋幸春 著

本体 2,000 円+税 / 四六判 並製 / 2023 年 2 月発売予定 / ISBN978-4-86722-114-3 C0036



〔ハーフ〕物語

— 偏見と排除を越えて
高橋幸春



『隠れ移民大国』日本の実態を伝える本格ルポ!

元 AKB48 の秋元才加、津田ハルマン、沢知恵、GREEN KIDS ほか、肌の色や容貌(無)国籍にかかわらず二つ以上の国にルーツを持ち、日本で暮らす「ハーフ」それぞれの赤裸々な証言から浮かび上がる日本社会の現在

えにし書房

元 AKB48 の秋元才加、津田ハルマン、沢知恵、GREEN KIDS ほか約 20 人の「ハーフ」の生の声を通じて「隠れ移民大国」日本の実態を伝える本格ルポ。

終戦直後に生まれ、混血児の保護施設エリザベスサンダースホームで育った人たちから、今日のデカセギ日系人やその二世、ニューカマーの第二世代、国際結婚で誕生した人、肌の色や容貌、(無)国籍にかかわらず、二つ以上の国にルーツを持ち、日本で暮らす「ハーフ」それぞれの赤裸々な証言から、日本社会の現在を浮かび上がらせる。

【著者紹介】高橋幸春 (たかはし ゆきはる)

1975 年、早稲田大学卒業後、ブラジルへ移住。日系邦字紙パウリスタ新聞(現ニッケイ新聞)勤務を経て、1978 年帰国。以後、フリーライター。高橋幸春名でノンフィクションを執筆。1991 年に『蒼氓の大地』(講談社)で第 13 回講談社ノンフィクション賞受賞。

『悔恨の島ミンダナオ』(講談社)、『絶望の移民史』(毎日新聞社)、『日系人の歴史を知らう』(岩波書店)、『日本の腎移植はどう変わったか』(えにし書房)など。2000 年に初の小説『天皇の船』(文藝春秋)を麻野涼のペンネームで上梓。以後、麻野涼名で『国籍不明(上・下)』(講談社)、『闇の墓碑銘』(徳間書店)、『満州「被差別部落」移民』(彩流社)などを上梓。

2013 年 2 月刊の『死の臓器』(文芸社文庫)は高橋幸春名の『透折患者を救う! 修復腎移植』(彩流社)と同テーマの小説版。2018 年 11 月には臓器売買をテーマにした小説『叫ぶ臓器』(文芸社文庫)を上梓。

(目次)

プロローグ
55 年目のエリザベス・サンダース・ホーム移民
純粋な外国人、純粋な日本人
三代にわたる日韓の架橋
二つの国にルーツ
差別、非行、そして希望
無国籍の母と子
10 年目の伊木ロドリゴ先生
若き日系弁護士
COLORS の挑戦
40 年目のポートピーブル
鉄格子なき牢獄列島
さまよう難民二世
「日本人」と「それ以外」という社会
エピローグ



GREEN KIDS

直取引代行 トランスビュー

えにし書房の商品は、トランスビューの取扱で納品します。直接取引の条件はトランスビューの商品とすべて同じ(返品随時可)です。

取次ルートの場合は八木書店経由(返品可)です。トランスビューとお取引がない書店様は小社にご連絡ください。ご注文は 1 冊からお気軽に!

貴店名

ご担当

『〔ハーフ〕物語』

冊